

## 新任部長挨拶

初めまして。本年4月から大分県西部振興局生産流通部長を務めます三代と申します。西部振興局管内は初の配属となります。どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの流行、気象災害の多発、不安定な世界情勢と暗いニュースが多いですが、令和4年度は少しでも明るい年となるよう、4月から気持ちを新たに農業の振興に取り組んでまいります。

喫緊の課題は水田農業の構造改革、特に中山間地の多い当地区では後継者の確保や地域農業の今後の在り方を定めることが求められていると思います。県で推進する水田への園芸品目導入や農地集積、米の低コスト化技術の導入といった施策をうまく適合させ、地域や各組織にあった解決策を示していきたいと考えています。

一方で、食味ランキングで「西部ひとめぼれ」が3年ぶりに特Aを獲得することができました。マーケットが求める良食味米の産地づくりも重要です。

水田農業が大きな転換期を迎えるなか、皆様方の知恵と力をお借りしながら、農業が抱える課題の解決に向け取り組みますので、今後ともよろしくお願いいたします。



## 集落営農担当のご紹介

4月の人事異動で集落営農・水田畑地化班も人員の入れ替わりがありました。本年度は以下の分担で集落営農を担当していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

役割分担表			
氏名	地区名		
	日田市	玖珠町	九重町
雨川公洋	○	○	○
橋本泰樹		◎	
阿南壮一郎	◎		◎

(◎:主担当、○:副担当)



### 《目次》

2ページ:西部ひとめぼれ特A獲得

3ページ:水田水位センサーの利用、農作業安全について

4ページ:玖珠町地域農業サポートセンター、農業情報メールについて

# 令和3年産「西部ひとめぼれ」

## 3年ぶりに特A獲得！！



(写真は令和4年3月16日の知事報告)

令和3年産の「西部ひとめぼれ」が、日本穀物検定協会が発表する米の食味ランキングで、3年ぶりに特Aを獲得しました。

特Aとは、基準米よりも特に良好なお米に与えられる評価であり、ひとめぼれが特Aを獲得するのは3年ぶり通算6回目です。過去、平成28年～平成30年にかけては3年連続で特A獲得という偉業も成し遂げています。

令和4年3月16日には、大分県知事に特A獲得の報告を行いました。

西部地区では主に九重町、玖珠町で栽培されており、この2つの町のふるさと納税の返礼品にもなっています。さらに、クルーズトレインななつぼしin九州の社内でも提供されています。

令和3年度の水稲作は、トビイロウンカ等の病害虫の大発生がなく、また、8月は低温・多雨であったものの、栽培期間中の気象条件も概ね良好であり、作況指数が100とここ2年の不作からも回復しました。

うれしいニュースがある一方で、米価下落、資材費高騰といった、生産者に対して厳しい現状があります。このような中ではありますが、大分の特A産地としての良食味米生産、高収量を目指した水稲栽培をこれからも継続していきましょう！



# 広がる水田水位センサーの利用！

(株)栄ライスサポート(日田市天瀬)

(株)栄ライスサポートでは、昨年から水田の水位をスマートフォンや自宅のパソコンから確認することができる水位センサーの利用を開始しました。

使用した江田副社長によると、「スマートフォンのアプリの使い方は簡単」、「水の量が気になる時(特に除草剤散布後など)の状況がすぐにわかり大変便利」と好評でした。

水位センサーは、各メーカーから様々な機種が販売されており、給水栓とあわせて水管理ができるものもあります。

導入にあたっては、コストや機能の選定が重要となります。



導入した水位センサー(farmo)(左)と  
スマートフォンの表示例(右)



# 農作業安全研修会を開催！

日田集落営農組織連絡会

玖珠九重集落営農組織連絡協議会

令和4年3月4日に日田市、玖珠町の両会議場で、リモートによる「農作業安全に関する研修会」を開催しました。研修では、実際に起きた事故から、「どうしたら農作業を安全に行えるか」についての注意点・改善点等を紹介しました。

水稻栽培では草刈り作業に大きな危険を伴います。

草刈り作業で起こる事故は「刃の接触」と「飛散物被害」です。

正しく防護し、事故を未然に防ぎましょう！

正しく防護を！

フェイスガード(推奨)  
または防護メガネ

防振手袋

腰ベルト

飛散物防護  
カバー

脛あて

安全靴

刈刃カバー

トリガ式スロットル

(農研機構資料抜粋)



# 玖珠町地域農業サポートセンターが さといも作業受託サービスを開始！

玖珠町地域農業サポートセンターが新たにさといもの作業受託サービスを始めました。

さといもは適度な土壌水分を必要とするため、水田への高収益作物導入を推進する中で有望視される品目です。玖珠町でも以前から多くの方が作付していましたが、植付けや選別・調製に多くの労力を要するため、小面積の作付にとどまっていた。

そこで、定植やマルチ張りなどの作業を玖珠町地域農業サポートセンターが請け負い、生産者の規模拡大や労力軽減が可能となりました。

玖珠町地域農業サポートセンターではさといもの定植、マルチ張りなどの春先の作業だけでなく、収穫後の調製作業(根切り機、選果機)の機械の貸し出し等も検討しています。

園芸品目は労働力の確保や作業時間の長さが集落営農組織で取り組む際の課題となっていました。今回、玖珠町地域農業サポートセンターがさといもの機械化体系を整備しましたので、さといもの栽培と作業受託サービスの利用をご検討ください！



## 最新の農業情報をお知らせしています

振興局では水稻作を中心に、病虫害や気象災害情報などのメール配信を行っています。

一度アドレスを登録いただければ随時最新の情報をお届けします。情報収集に是非ご利用ください！

\*メール配信を希望される方は [nosan-seibu@pref.oita.jp](mailto:nosan-seibu@pref.oita.jp)宛てにお名前、お住まいの集落名をご記入の上、送信してください。スマートフォンの場合は、右下の2次元コードからメール作成画面へアクセス可能です。



【メール内容具体例】件名：西部振興局メール配信  
本文：氏名、住所、集落名

スマホの方は、こちらからメール  
作成画面へアクセスしてください！

作成・発行 大分県西部振興局生産流通部 集落営農・水田畑地化班  
監 修 大分県集落営農推進西部支部  
TEL:0973-23-2217 FAX:0973-23-3473  
E-mail:nosan-seibu@pref.oita.jp